貯玉補償基金だより

2025年 1月 通巻101号

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

貯玉補償基金は設立以来１７年を経過し、昨年１２月末現在、当基金にご加入いただいておりますホール様は５，５６１店となっております。これも偏に、行政ご当局のご指導と関係諸団体のご理解・ご支援のもと「貯玉システムの適正な運用」と「システム利用者の利益保護」への理解がいっそう深まった賜物と、深く感謝いたしております。

また、昨年の当基金の主な事業内容でございますが、ホール経営法人の倒産等に伴う貯玉補償を１２法人（１４店舗）で実施しました。

業界内外におきましても「安心・安全」が重要なキーワードとなっており、事業継続環境を構築するにあたっては、顧客の信頼が大前提であることは言うまでもありません。

本年も、ファンとホールの皆様にとりまして、貯玉システムが「安心・安全」の礎となり、更なる業界の発展に繋がりますよう、当基金も努力してまいる所存です。ご関係各位の皆様におかれましては、なお一層のご指導・ご鞭撻をいただきますよう、お願い申し上げます。

末筆ではございますが、今年も皆様にとりまして、よい年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

一般社団法人貯玉補償基金
代表理事　西村 拓郎

２０２５年版「貯玉補償基金ポスター、ステッカー、加盟店バナー」の提供

2025 年版 ポスター

ポスター、ステッカーの提供方法について、2023年版より、ホームページからのダウンロードにて対応しております。

2025年版についても、昨年12月よりダウンロードを開始しております。

また、貯玉補償基金加盟店であることを周知できる「加盟店バナー」も2025年版に更新いたしました。

2025 年版 加盟店バナー

補償実施報告

2024年8月及び2024年10月開催の理事会にて補償適用承認を受けた2ホールの貯玉補償を実施しました。

＜2024年11月実施＞　株式会社エスケイワイ（出玉本舗玉えもん：東京都葛飾区）

＜2024年12月実施＞　有限会社ツバサ（パーラーツバサ：埼玉県加須市）